

〇つくばみらい市教育委員会定例会会議録（令和4年7月）

- 1 日時 令和4年7月27日（水）午前9時30分から
- 2 場所 伊奈庁舎 3階会議室
- 3 出席委員 教育長 町田 幸子  
 教育長職務代理者 高橋 秀光  
 委員 久下 伸子  
 委員 安河内崇代  
 委員 秋田 昌彦
- 4 欠席委員 なし
- 5 出席職員 教育部長 鈴木 富夫  
 学校総務課課長 尾崎 和博  
 学校総務課課長補佐 飯泉 覚  
 適正配置推進室室長 海老原 弘  
 学校総務課主事 村田 直也  
 教育指導課課長 櫻井 芳則  
 教育指導課副参事 大藤 正晴  
 生涯学習課課長 大山 茂  
 生涯学習課課長補佐 直井 仁志  
 スポーツ推進室室長 横張 勝己  
 スポーツ推進室主査 松信 孝
- 6 傍聴人 なし
- 7 審議事項 議案第37号 令和4年度つくばみらい市一般会計補正予算（案）について  
 議案第38号 教科用図書について  
 議案第39号 指定校変更について  
 報告第27号 指定校変更について  
 報告第28号 区域外就学について  
 報告第29号 準要保護の認定について  
 報告第30号 市内の小中学校における不登校児童生徒の状況と適応支援教室の利用状況について  
 報告第31号 後援申請について

8 議事

事務局    町田教育長 秋田委員 高橋委員 事務局	<p>【令和4年7月教育委員会定例会の開会宣言】</p> <p>只今から令和4年7月教育委員会定例会を開会いたします。</p> <p>開会に先立ちまして、6月28日付けで新たに就任されました、町田教育長、秋田委員、そして引き続き高橋委員より、ごあいさつをお願いいたします。</p> <p>【町田教育長あいさつ】</p> <p>【秋田委員あいさつ】</p> <p>【高橋委員あいさつ】</p> <p>ありがとうございます。議事に入ります前に、6月28日より教育長が交</p>
-------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<p>代いたしましたので、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第2項」の規定により、新たな教育長職務代理者の指名を行います。それでは、町田教育長より、指名をお願いします。</p>
町田教育長 事務局	<p>令和4年7月27日付けで、教育長職務代理者に高橋委員を指名します。それでは議事に入ります。進行につきましては教育長をお願いします。</p>
町田教育長 事務局	<p>議案第37号「令和4年度つくばみらい市一般会計補正予算(案)について」説明をお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校総務課所管分について説明</li> <li>・生涯学習課所管分について説明</li> </ul>
町田教育長 全委員	<p>質疑を諮る。</p>
町田教育長 全委員	<p>異議なし。</p>
町田教育長 全委員	<p>議案第37号「令和4年度つくばみらい市一般会計補正予算(案)について」原案のとおり承認してよろしいでしょうか。</p>
町田教育長 全委員	<p>異議なし。</p>
	<p>議案第37号「令和4年度つくばみらい市一般会計補正予算(案)について」原案のとおり承認します。続きまして、議案第38号「教科用図書について」議案第39号「指定校変更について」報告第27号「指定校変更について」報告第28号「区域外就学について」報告第29号「準要保護の認定について」ですが、個人情報等が含まれるため「秘密会」での進行といたします。この3案件につきまして、傍聴人は、一時退席をお願いします。</p> <p style="text-align: center;"><b>【傍聴人退席】</b></p>
町田教育長	<p>それでは、議案第38号「教科用図書について」説明をお願いします。</p>
町田教育長	<p>以下、非公開。</p>
町田教育長	<p>続きまして、議案第39号「指定校変更について」説明をお願いします。</p>
町田教育長	<p>以下、非公開。</p>
町田教育長	<p>続きまして、報告第27号「指定校変更について」説明をお願いします。</p>
町田教育長	<p>以下、非公開。</p>
町田教育長	<p>続きまして、報告第28号「区域外就学について」説明をお願いします。</p>
町田教育長	<p>以下、非公開。</p>
町田教育長	<p>続きまして、報告第29号「準要保護の認定について」説明をお願いします。</p>
町田教育長	<p>以上で秘密会は終了しました。</p>
事務局	<p>続きまして、報告第30号「市内の小中学校における不登校児童生徒の状況と適応支援教室の利用状況について」説明をお願いします。</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の小中学校における不登校児童生徒の状況と適応支援教室の利用状況について説明。</li> </ul>
町田教育長 委員	<p>質疑を諮る。</p>
事務局	<p>訪問相談が増えているように感じられますが、訪問相談の実施については適応支援教室の方から提案するのか、それとも保護者の方から希望するのか、もう少し具体的に教えていただきたい。</p>
	<p>ご家庭の方から希望をいただくことが多い状況です。適応支援教室の方が各学校を訪問すると、学校の方でも先生方が非常に忙しく、子ども達を見</p>

委員	<p>る時間や場所の確保も難しいという状況もございますので、子どもたちの学校での様子ばかりでなく、放課後の様子などについてもお話を聞くことがあります。そのような総合的な相談を受け付ける先生方の人員確保についても、訪問相談に関連して話題になっており、このことは学校においても重要かつ保護者からの要望も多い状況でございますので、市教委として、今後とも手厚く対応していきたいと考えております。</p>
委員	<p>保護者も本人も、悩みは多種多様だと思いますので、対応する方法も、来所、電話相談や訪問相談など多種多様に、子どもたちのために頑張っていると感じました。今後ともよろしく願いいたします。</p> <p>お忙しい中これだけのデータをまとめて出していただきありがとうございます。不登校は全国的に増加傾向であり、全国で20万人もいる状況です。ある調査では不登校、不登校気味の割合を調べると13%程いるとのこと、不登校は特別なことではなく、誰にでも起こるものとして対応していかなければならないと感じます。報告の中に、学校に登校できるようになった者が2名いるとあり、これを少ないと見るか妥当と見るかは意見が分かれると思いますが、この復帰は本人、家族の大きな努力があつての成果だと思われまふ。資料中に、学校復帰と社会的自立を支援しているとありますが、児童生徒の社会的自立についてはデータに現れず、学校復帰できたのは何人かという数字がよく問題になります。大事なことは、社会的に自立した人作りをしてあげること、これが義務教育の役目ではないかと思ひます。先ほど委員からもありましたが、不登校は本人も悩んでおりますが、保護者も苦しんでいる状況があります。このような状況の保護者同士の交流はなかなか難しいですが、保護者の体験談のようなものを市としてまとめていただけると、苦しんでいる保護者の心の支えになると思うので、検討していただけるとありがたいです。また、最近ではウェブカウンセリングというものが増えておりますが、相談者は夜中にメールをすることが多く、返事をするのに時間が空いてしまいます。その中で訪問相談をしていただひているのは素晴らしいと思ひます。もう一つ、スクールカウンセラーについて、一層活用できれば、適応支援教室の先生の負担も減らせると思うので、検討いただければと思ひます。</p>
町田教育長	<p>2名が学校復帰できたということで、ここには学校の先生方の努力があつたと思ひます。認めていただき感謝いたします。働き方改革や予算との兼ね合いも必要になるので、難しいところもあるかもしれませんが、相談員の増員ということも今後考えていかなければならないと思ひます。また、保護者の苦しみに寄り添っていくため、体験談をまとめることで保護者の心の支えになるとの、貴重なご意見をありがとうございます。</p>
委員	<p>資料には令和2年度の茨城県と全国の不登校の人数が出ているが、不登校に対する国と県の対応を教えてくださいたいです。不登校等の児童生徒を引き受けている学校があり、以前に当市にもそのような学校を作りたいと相談させていただき、当時は予算の都合もあり応じていただけませんでした。不登校等の児童生徒の中には能力の高い方も多ひと聞きました。不登校になつたお子さんについては、適応支援教室を利用するというものが</p>

事務局	<p>一つの選択肢としてあると思いますが、そのような学校もあるということを紹介いただいて、自立できるような道を、社会全体が支えているということ、何らかの形で伝えてあげたいと思います。つくばみらい市では訪問相談や適応支援教室の実施がありますが、県や国はどのような取り組みをしているのかが気になりました。</p> <p>国・県の最近の動向として、適応支援教室、適応指導教室は全国的に広まっている現状があります。ここ最近の動きとしては、校内フリースクールというキーワードがございまして、学校内の空き教室を使って、そこに不登校で来れない児童生徒に来ていただき、市町村によっては見守りの職員を配置するなどして、不登校の数を減らし、子ども達とのつながりを保つという取り組みがございまして、不登校の子の中には、同じ学校の先生や友達と顔を合わせづらいという方もおりますので、動線を工夫している例もございまして、市内でもそのようなものが取り入れられればと最近話題に上がっておりますが、これは教育長もおっしゃられるように、人的配慮や予算も絡んでくるため、そこも含め検討していきたいと思っております。</p>
委員	<p>授業の様子を空き教室にウェブを通じて流し、そこで不登校等の児童生徒が授業を受けるという取組をしているところもあるようです。これからの検討課題であると思っております。</p>
町田教育長	<p>貴重なご意見をありがとうございます。</p> <p>報告第30号「市内の小中学校における不登校児童生徒の状況と適応支援教室の利用状況について」報告案件ですのでご了承願います。</p> <p>続きまして、報告第31号「後援申請について」説明をお願いします。</p>
事務局	<p>・生涯学習課扱い 申請5件について説明</p>
町田教育長	<p>質疑を諮る。</p>
委員	<p>アフタースクールミュージカルについて、近隣自治体の児童を募集しているということですが、当市から参加している人数はどれぐらいか把握しておりますか。</p>
事務局	<p>団体からの報告が来ておらず、把握しておりません。</p>
委員	<p>人数が分かったら、教えていただきたいです。</p>
町田教育長	<p>報告第31号「後援申請について」報告案件ですのでご了承願います。</p> <p>本日の議案につきましては以上となります。その他につきましては事務局でお願いします。</p>
事務局	<p>次回の委員会の日程</p> <p>教育委員会定例会</p> <p>8月25日(木) 午前9時30分</p> <p>会議通知につきましては、開催日が近づきましたら事務局から通知を送付させていただきます。事務局からは以上です。</p> <p>では以上をもちまして令和4年7月教育委員会定例会を閉会します。</p>

上記決議を明確にするため、本議事録を作成する。

令和4年7月27日

教育長 町田 幸子

教育長職務代理者 高橋 秀光